



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 アイネット

上場取引所 東

コード番号 9600 URL <https://www.inet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 坂井 満

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 内田 直克
本社統括兼財務本部長

TEL 045-682-0806

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,139	16.2	1,873	15.6	1,872	16.3	1,246	16.8
2019年3月期第3四半期	19,910	6.1	1,620	14.6	1,610	15.7	1,067	13.4

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 1,292百万円 (33.0%) 2019年3月期第3四半期 972百万円 (1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	78.37	
2019年3月期第3四半期	67.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,742	15,003	50.4
2019年3月期	28,515	14,357	50.3

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 15,003百万円 2019年3月期 14,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		20.00	40.00
2020年3月期		21.50			
2020年3月期(予想)				21.50	43.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	12.4	2,500	6.6	2,440	3.9	1,630	7.1	102.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7/2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	16,242,424 株	2019年3月期	16,242,424 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	331,882 株	2019年3月期	343,711 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	15,906,676 株	2019年3月期3Q	15,898,795 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が総じて高水準を維持、雇用情勢も着実に改善しており、総じて緩やかに拡大しています。先行きについては、米中貿易摩擦の動向等、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響、消費増税の影響に伴う個人消費や自然災害の動向等に留意する必要があるものの、引き続き緩やかに回復していくことが期待されています。

当社グループが属する情報サービス業界では、企業収益が改善するなか、業務の効率化、情報化、セキュリティ対策、人手不足の対応をはじめとしたIT投資需要は増加基調にあります。その中でもクラウドコンピューティングの普及拡大、IoT(モノのインターネット)の推進、ビッグデータやAI(人工知能)の活用拡大など、「デジタルトランスフォーメーション(DX)」への取り組みの活発化に伴い、企業の売上拡大や顧客サービス向上を目的とした競争力強化のためのIT投資意欲が引き続き拡大すると見られています。

このような環境下、今年度、当社グループは「事業規模の拡大」と「企業価値の向上」を目指し、新たに中期経営計画(2019年度～2021年度)を策定しました。3年後の業績は売上高332億円、営業利益27.3億円、営業利益率8.2%、ROE11.1%を目標とします。お客様との絆を強固にする「守り」と新たな市場領域やサービスを開拓する「攻め」のバランスを重要視する両利き経営を常に考え、状況変化に応じた有効な戦略・戦術をとり続けるために、事業戦略計画・投資戦略計画・ESG取組計画を始動させております。

当第3四半期連結累計期間においては、既存のお客様のさらなる深耕による取引拡大、及び新規のお客様の開拓に取り組むなか、多様化する顧客ニーズに的確に応え、システム開発需要に対応するとともに、企業の「デジタルトランスフォーメーション(DX)」への取り組みに不可欠な、データ基盤となるデータセンターサービスやクラウドサービスの商品力向上に注力していることも奏功し、中期経営計画の進捗を大きく前進させております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高23,139百万円(前年同期比16.2%増)、営業利益1,873百万円(同15.6%増)、経常利益1,872百万円(同16.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,246百万円(同16.8%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるサービス別売上高の状況は以下のとおりです。

[情報処理サービス]

前年度に獲得した大型案件をはじめ、既存のお客様のデータセンター利用が順調に増加していること、また、データセンターを活用したITマネージドサービスやクラウドサービスの新規販売が好調に推移した結果、8,100百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

[システム開発サービス]

金融業向け、流通サービス業向け、及び石油業向けなどのシステム構築が好調に推移したことに加え、2018年10月に実施した株式会社ソフトウェアコントロールの連結子会社化が寄与した結果、14,028百万円(同21.0%増)となりました。

[システム機器販売]

ガソリンスタンド向けPOS機器販売やシステム開発サービスに付随した機器販売が好調に推移した結果、1,010百万円(同28.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,742百万円となり、前連結会計年度末比1,227百万円の増加となりました。その主な要因は有形固定資産の増加によるものであります。

なお、純資産は15,003百万円となり、自己資本比率は50.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月29日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,299,833	3,143,467
受取手形及び売掛金	5,836,688	5,637,678
商品及び製品	78,565	68,036
仕掛品	118,862	335,994
原材料及び貯蔵品	306,600	217,996
その他	359,656	452,388
貸倒引当金	△3,006	△2,718
流動資産合計	9,997,201	9,852,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,331,916	9,174,609
土地	3,202,109	3,202,109
その他(純額)	1,948,899	2,298,878
有形固定資産合計	13,482,925	14,675,597
無形固定資産		
のれん	311,404	281,461
ソフトウェア	853,473	824,295
その他	53,937	53,866
無形固定資産合計	1,218,815	1,159,623
投資その他の資産		
投資有価証券	2,159,604	2,321,684
退職給付に係る資産	932,677	948,990
その他	725,655	785,652
貸倒引当金	△1,546	△1,711
投資その他の資産合計	3,816,391	4,054,616
固定資産合計	18,518,132	19,889,838
資産合計	28,515,333	29,742,680

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,075,524	1,240,492
短期借入金	2,329,640	3,340,540
未払法人税等	485,664	263,517
賞与引当金	846,555	364,198
工事損失引当金	5,476	38,983
その他	3,190,847	3,508,518
流動負債合計	7,933,708	8,756,250
固定負債		
長期借入金	5,471,980	5,395,200
退職給付に係る負債	62,994	42,020
資産除去債務	67,315	69,288
その他	622,167	476,481
固定負債合計	6,224,457	5,982,990
負債合計	14,158,165	14,739,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,203,992	3,203,992
資本剰余金	3,274,129	3,275,102
利益剰余金	8,077,012	8,663,489
自己株式	△368,789	△356,158
株主資本合計	14,186,345	14,786,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,201	216,735
退職給付に係る調整累計額	10,620	277
その他の包括利益累計額合計	170,822	217,013
純資産合計	14,357,167	15,003,439
負債純資産合計	28,515,333	29,742,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	19,910,117	23,139,381
売上原価	15,154,040	17,825,759
売上総利益	4,756,077	5,313,621
販売費及び一般管理費	3,135,632	3,439,905
営業利益	1,620,444	1,873,716
営業外収益		
受取利息	437	252
受取配当金	23,640	30,863
その他	31,021	29,542
営業外収益合計	55,099	60,657
営業外費用		
支払利息	42,264	41,530
支払手数料	22,714	13,265
その他	1	6,795
営業外費用合計	64,980	61,591
経常利益	1,610,563	1,872,782
特別利益		
固定資産売却益	—	11
特別利益合計	—	11
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	3,310
固定資産除却損	635	64
投資有価証券評価損	14,660	—
リース解約損	1,804	—
特別損失合計	17,099	3,374
税金等調整前四半期純利益	1,593,463	1,869,419
法人税等	526,367	622,889
四半期純利益	1,067,096	1,246,529
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,067,096	1,246,529

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,067,096	1,246,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,467	56,534
退職給付に係る調整額	5,482	△10,343
その他の包括利益合計	△94,984	46,191
四半期包括利益	972,111	1,292,721
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	972,111	1,292,721
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。